

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

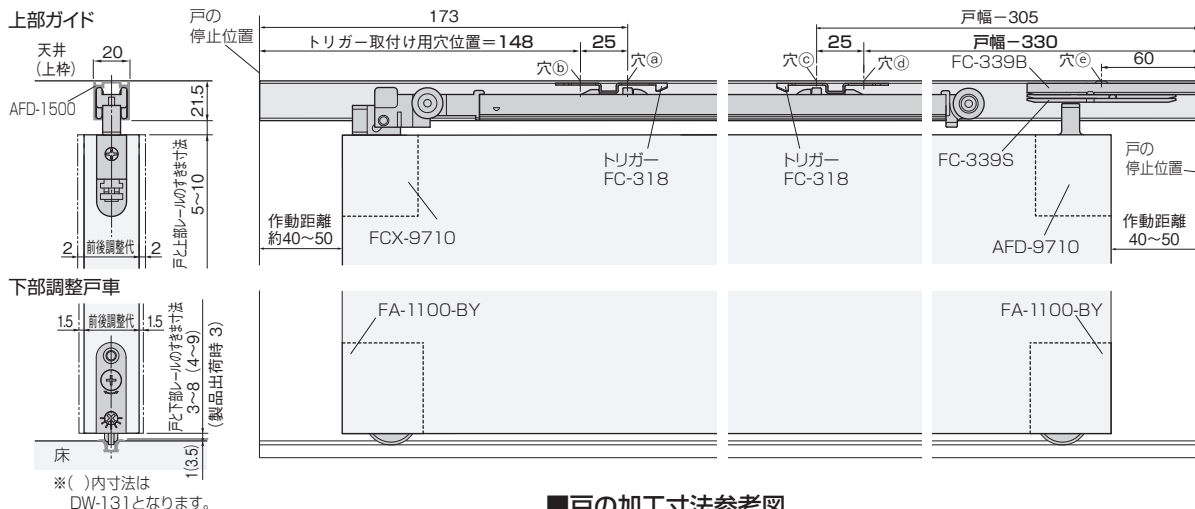
会社案内

使用条件

本文156ページをご参照ください。

設計ガイド

■金具の納まり参考図



■戸の加工寸法参考図

●戸の高さ寸法の求め方

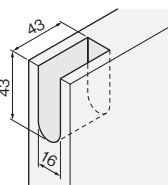
戸の高さ=枠の内寸高さ+上部レールの高さ+戸と上部レールの最大すきま寸法(上図参照)-3mm(戸と下部レールの最小すきま寸法)-NYレールのつばの厚さ または DW-131の厚さ(下部レールのつばの厚さ)

※上部レールの高さは、AFD-1500(直付け用)=21.5mm、

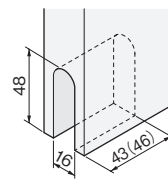
AFD-1300(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と下部レールのすきま寸法範囲で戸の上下調整ができます。

上部ガイドの取付け加工寸法

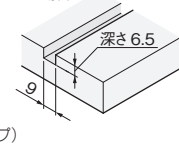


下部調整戸車の取付加工寸法



床/敷居の加工寸法

※NYレールツバ付きの場合



※()内寸法は FA-100-K(キャップ)を取付ける場合

施工ガイド

■金具の取付け方

1.上部ガイドの取付け

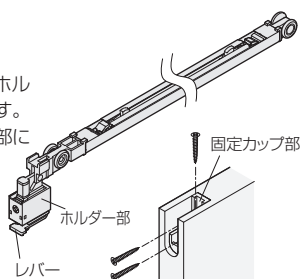
- ①ホルダー部のレバーをつまんで、ホルダー部と固定カップ部を分離します。
- ②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

ご注意

固定カップ部は樹脂のため、ねじを締めすぎて変形させないようにしてください。

2.レールの穴あけ

- ①レール芯の所定位置⑧⑨⑩⑪にφ5.5の貫通穴をあけます(4ヶ所)。
- ②レール芯の所定位置⑫に穴φ5.5、皿φ7.5をあけます(1ヶ所)。



ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。

3.レールの取付け

- ①スライダーが図の位置になっているか確認します。なっていない場合は、押し戻しておきます。
- ②レール取付けの前に、図の方向で上部ガイドをレール内に挿入します。
- ③上枠にレールを取付けてください。

ご注意

ソフトクローズを正しく動作させるために、必ず確認してください。

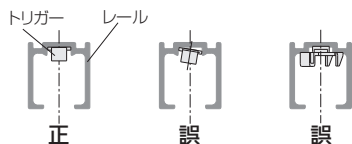
4.トリガーの取付け

戸先用・戸尻用に下記①~③を繰り返します。

- ①トリガーをトリガー取付け治具にセットします。
- ②「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴⑧]・[戸尻用の場合:穴⑪]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押込み、添付ねじでトリガーを固定します。

ご注意

- 治具の側面にあるL型突起がレールと接触するまで、しっかりと押込んでください。
- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
 - トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。
- ③完全に固定されたら、取付け治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴⑧]・[戸尻用の場合:穴⑪]をねじ止めしてください。

5. 下部戸車の取付け

- ①戸に下部調整戸車を取付けます(2ヶ所)。
- ②必要に応じて下部調整戸車用キャップをはめ込みます。

